

XML技術者育成推進委員会、 新資格「XMLマスター：プロフェッショナル(データベース)」のベータ受験者を公募

XML 技術者育成推進委員会（事務局：東京都品川区、会長：斎藤信男 慶應義塾大学名誉教授兼 W3C Associate Chairperson）は、XML 技術者認定制度『XML マスター』の新資格「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」のベータ受験者を公募することを発表します。

新資格「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」はデータベースエンジニアを対象とした XML データベースのプロフェッショナルを認定する資格で、2007 年 12 月の開始を予定しています。「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)試験」は(1)XML データの DB 化に関する概要(2)XQuery、XPath 式(3)XMLDB の操作(4)XML データ構造の設計 の 4 セクションで構成され、試験時間は 90 分間、合格ラインは 80%となります。

「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)試験」はこれまでも XML 関係者のレビューを何度か受けてきましたが、最終品質確認、及び試験の妥当性検証のため、この度広くベータ試験の受験者を公募する運びとなりました。

今回のベータ試験は 10 月 13 日(土)に日本電子専門学校(新宿)にてペーパー形式で行われます。受験料は無料、「XML マスター：ベーシック」取得者が本ベータ試験に合格した場合には、「XML マスター：プロフェッショナル(データベース)」として正式に認定されます。

ベータ試験の詳細は本日より下記の Web ページ上でご案内を開始しています。

<http://www.xmlmaster.org/info/xpr071013.html>

■XML 技術者認定制度(XML マスター)について

「XML マスター」は、XML のスキルを持った技術者の幅広い育成を目標に 2001 年 8 月に発足された認定制度で、既に 1 万 5 千名を超える認定技術者を輩出しています。XML 及び XML 関連技術の基礎を理解し、業務に活用できる技術力を認定する「XML マスター：ベーシック」と専門分野における XML の高度な技術力を認定する「XML マスター：プロフェッショナル」の 2 つのレベルの認定で構成されています。

詳細はこちら：<http://www.xmlmaster.org/>

XML 技術者育成推進委員会について

XML 技術者育成推進委員会は、以下の企業および団体によって構成されます。

- ・ XML コンソーシアム
- ・ 外資系情報産業研究会（略称：FIIF）
- ・ インフォテリア株式会社
- ・ NEC ソフト株式会社
- ・ NEC ラーニング株式会社
- ・ グローバル ナレッジ ネットワーク株式会社
- ・ 日本アイ・ビー・エム株式会社
- ・ 株式会社日立システムアンドサービス
- ・ 株式会社日立製作所
- ・ 株式会社 PFU
- ・ 富士通株式会社

<お問合せ先>

office@xmlmaster.org

（電子メール）

<http://www.xmlmaster.org/>

（ウェブサイト）

嶋かおる <インフォテリア>

（担当）

以上